



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年9月15日 第88号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

修学旅行に行ってきました

6年生が9月7日（木）8日（金）の1泊2日の日程で、熊本県・阿蘇方面を目的地に修学旅行に行ってきました。2日間とも天候に恵まれて、予定していた全ての活動を滞りなく行うことができました。

今回の修学旅行の目的は「100%チャレンジ！失敗を恐れずやってみよう～さくらまち習慣を学校外でも実践しよう～」でした。引率教員は、子どもたちの修学旅行1日目の様子を見て、時間を守ることや、場に応じた挨拶などができていないと判断し、「楽しくてしかたないのは分かるが、みんなが楽しい思い出を作れるように、学校でできている、さくらまち習慣や時を守れることを、一人一人が意識して行動しよう」と指導しました。この指導後、子どもたちは、落ち着いて行動し、挨拶や返事もしっかりとできるようになり、大きな事故やけがをすることもなく、修学旅行を終えることができました。

2日間の修学旅行での貴重な体験を通したり、雄大な阿蘇の自然に触れたりして、多くの事を感じたり、仲間とのかけがえのない思い出をつくったりすることができたようです。子どもたちは、南阿蘇の皆さんのご指導による木工体験や蜜蝋を使ったキャンドル作り、草木染などの体験活動、エル・パティオ牧場の乗馬体験が心に残ったようです。また、友達とお土産を買ったり、お風呂に入ったりと、寝食を共にしたりといったホテルで過ごした時間も貴重な思い出となったようです。

6年生には、小体会や桜っ子くんちなどの大きな行事が控えていますが、今回の修学旅行での体験や経験を生かして、それぞれの行事から、仲間とともに多くのことを学んでほしいと思います。

最後になりましたが、子どもたちが楽しく安全に活動できるようにご尽力いただいた添乗員さんやバスガイドさん、体験活動をご指導いただいた南阿蘇の皆さんをはじめとする修学旅行に携わっていただいた方々、そして、修学旅行当日までの子どもたちの健康管理にご留意いただいた保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。

なお、裏面に修学旅行に同行していただいたタシロフォートスタジオさんからいただいた写真の一部を載せておりますので、併せてご覧ください。

線状降水帯発生を受けて

9月14日（木）未明に、長崎県上空に線状降水帯が発生し、雷とともに激しい雨が降りました。私は、5時頃、雷の音で目が覚めました。そして、日頃使っているJRではなく、自家用車で出勤しましたが、自宅がある長与から学校までの幹線道路の側道も雨水がはけきれずに、かなり深い水たまりができていました。幸い、激しい雨は、比較的短時間で落ち着いたもので、本校においては、9時ごろには、ほとんどの子どもが登校することができました。また、遅刻等の連絡も、多くがE-mail (e09@nagasaki-city.ed.jp) を使って行っていただきましたので、大きな混乱が生じることもありませんでした。

なお、本校の大雨に伴う対応については、本校のガイドラインに沿って午前6時30分の時点で、桜町小学校区の長崎市中央地区に「避難指示」が発令されている場合は、臨時休校となりますが、それ以外は、通常日課とし、安全を確認して登校することとしておりますので、よろしく願いいたします。本校のホームページには、「台風接近及び大雨に伴う学校の対応について」（ガイドライン）を載せておりますので、お時間があるときに、ご確認ください。

また、当日の6時36分に安心メールを配信し、大雨の対応についてお知らせしました。まだ、未開封のメールをありますので、配信の有無を確認していただき、安心メールが届いていない場合は、担任にお知らせください。

9月の生活目標 さわやかワンストップあいさつ

9月の生活目標は「さわやかワンストップあいさつ」とし、これまで、各週の具体的な目標を立てて取り組んできました。1週目は「教室に入るときはワンストップあいさつ、そして、返事や反応をしよう。」2週目は「先にあいさつをしよう。」でした。次週からは「顔を見てあいさつしよう。」に向けて頑張りますので、ご家庭でも話題にいただければ幸いです

ご来校の際は、ご覧ください！

本校の保健室横から2階に上がる階段の壁に、夏の高校野球に関する新聞記事と関連したコメントなどが掲示してあります。養護教諭の秋永先生が作成したもので、「時間が掛かったでしょう」と尋ねると、「興味ですから～(笑)」と答えてくれました。読んでみると、大会にかける選手の熱い思いや、試合後の監督の言葉など、感動する内容ばかりです。ご来校の際は、是非ともご覧ください。元気とやる気をもらえます！

